

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年9月8日(2022.9.8)

【公開番号】特開2021-145958(P2021-145958A)

【公開日】令和3年9月27日(2021.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-046

【出願番号】特願2020-49636(P2020-49636)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 0 3 D

A 6 3 F 5/04 6 5 0

A 6 3 F 5/04 6 0 2 A

【手続補正書】

【提出日】令和4年8月31日(2022.8.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定のベットスイッチと、

特定のベットスイッチとを備え、

所定のベットスイッチが押下されると所定のベットスイッチに対応するベット処理が実行可能である所定の状況では、所定のランプが所定の点灯態様で点灯されており、

前記所定の状況にて特定のベットスイッチが押下されると特定のベットスイッチに対応するベット処理が実行可能であり、

前記所定の状況であるときに遊技機の電源が遮断され、その後遊技機の電源が遮断されている状況にて所定のベットスイッチが押下され、当該押下が継続されている状況にて遊技機の電源が投入された後も所定のベットスイッチが押下されている特定の状況では、所定のランプが所定の点灯態様で点灯されており、所定のベットスイッチに対応するベット処理が実行されておらず、且つ特定のベットスイッチが押下されると特定のベットスイッチに対応するベット処理が実行可能である

遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

40

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記課題を解決するために本発明は、所定のベットスイッチ(3枚投入ボタンなど)と

特定のベットスイッチ(1枚投入ボタンなど)とを備え、

所定のベットスイッチが押下されると所定のベットスイッチに対応するベット処理が実行可能である所定の状況では、所定のランプ(3枚投入表示LEDなど)が所定の点灯態様で点灯されており、

50

前記所定の状況にて特定のベットスイッチが押下されると特定のベットスイッチに対応するベット処理が実行可能であり、

前記所定の状況であるときに遊技機の電源が遮断され、その後遊技機の電源が遮断されている状況にて所定のベットスイッチが押下され、当該押下が継続されている状況にて遊技機の電源が投入された後も所定のベットスイッチが押下されている特定の状況では、所定のランプが所定の点灯様式で点灯されており、所定のベットスイッチに対応するベット処理が実行されておらず、且つ特定のベットスイッチが押下されると特定のベットスイッチに対応するベット処理が実行可能である

遊技機である。

10

20

30

40

50